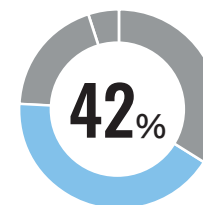


さまざまな建物の内装に最適な建材を開発・提供

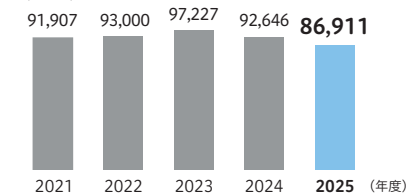
住宅から公共・商業施設に至るまで、安全・安心・健康・快適という視点で空間を形づくる高機能な建材を提供しています。

売上構成比



売上高

(百万円)



事業の強みと特長

- 安全・安心・健康・快適な空間をつくる高機能建材の開発力
- 国内床市場においてトップシェアを誇る、確かな製品展開力
- 多様な商流・チャネルに基づく強固な販売ネットワーク

事業戦略

建材事業は、国内の新設住宅着工戸数が減少する中、開発・生産・販売が一体となり、市場環境に左右されない収益基盤の構築を目指しています。生産部門においては、サプライチェーン全体のマネジメント強化、事業運営の効率化およびコスト最適化に着手し、開発部門では、建設業界の職人不足や廃棄物削減といった社会課題の解決に寄与する製品開発に取り組みます。また、販売部門においては、新設住宅市場はもとより、成長領域である非住宅分野やリフォーム・リノベーション市場をターゲットに、施設向け床材や機能性ドアなどの新製品を積極的に投入します。これらを通じて当社の競争力を高めるとともに、ブランド価値の向上を図り、さらなるシェア拡大を目指します。

生産拠点グループ

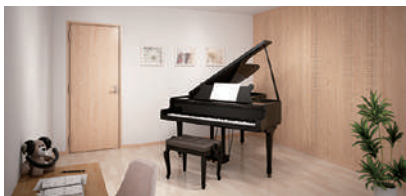
	生産拠点	主要な事業内容
生産工場	井波工場	室内ドア・造作部材製造
	三重工場	木質フローリング・一般住宅向け床暖房製造
連結子会社	株式会社ダイフィット	集合住宅向け防音直床・土足用途直床製造
	株式会社ダイウッド	WPC和風床材・玄関造作材製造
	セトウチ化工株式会社	木質フローリング
	富山住機株式会社	玄関収納・システム収納・造作部材製造
	大建阿美昵体(上海) 商貿有限公司(中国)	建材・住宅機器販売
	PT.DAIKEN DHARMA INDONESIA(インドネシア)	内装ドア製造

Voice

建材事業は、住宅着工数の減少による市況の悪化や各種コスト上昇の影響を大きく受け、依然として厳しい事業環境が続きました。そのような状況下においても、多様化するニーズに迅速に対応べく、社内外の連携強化や業務プロセスの見直しを進めるとともに、こうした変化を成長の機会と捉え、製品供給体制の強化や、主力製品のEPD取得、電力見直しによるCO₂排出量削減など、環境対応にも積極的に取り組んでまいりました。2026年度は、設備投資による生産性向上など、ものづくり力の強化を図りつつ、住宅着工数の変動に左右されない強固な事業基盤づくりに注力します。新規市場や公共・商業建築分野向け製品開発にも力を入れ、幅広い分野での販売拡大を目指します。加えて、「見て、触って、使って」満足していただける新たな価値を付与したグレードアップ製品の開発にも着手し、市場からの評価を積み重ねてまいります。今年を製品開発のターニングポイントになる年と位置付け、DAIKENが掲げる『ずっとここいいね』の実現に向けて、より多くのお客様に選ばれるDAIKENを目指してまいります。



執行役員 国内製造本部
副本部長 兼 住機製品事業部長
神元 俊憲

	床 材	ド ア	収 納	音 響 製 品
住宅向け	表面の質感・美しさと耐傷性・機能性を兼ね備えたこだわりのデザイン  	豊富なデザインと使いやすさで室内のコーディネートを叶えるドア  	収納力・機能性・デッドスペースの活用など、空間に適した収納ラインアップ  	生活音の改善からホームシアターまで、音を楽しむ空間を提供  
公共・商業施設向け	防音・衝撃緩和など施工場所に応じた性能を発揮する土足対応床材  	施設特性に合わせた機能性を付与した室内ドア  	利用者のリスクを低減し、安心して使用できる収納  	オフィスなどにおける防音・残響音低減ニーズに応える豊富な製品  



事業を通じた価値創造
公共・商業建築分野の課題解決

木材硬化技術による 地域産材製品化

木材組織にプラスチックを注入・充填して硬化させるDAIKEN独自のWPC※技術により、優れた表面硬度を有する国産天然木材化粧材を用いた床材の提供が可能になりました。国産樹種の多くはやわらかい材質であるため、床材として使用するには耐久性が低いことが課題でしたが、この技術を活かし、地域産材活用のニーズに応えながら、国産木材の活用の幅を広げていきます。

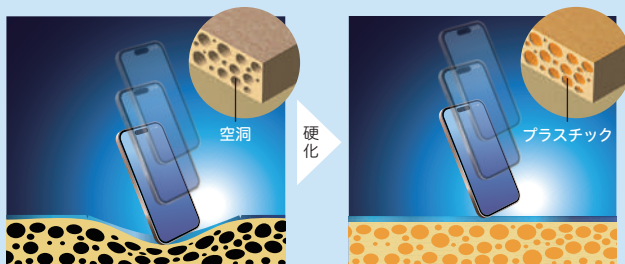
※WPC: Wood Plastics Combinationの略



WPC床材

WPC技術による
地域産材製品化実績

36 都道府県



プラスチックの充填により、凹みや傷に強さを発揮



事業を通じた価値創造
公共・商業建築分野の課題解決

転倒時の衝撃を緩和する 床材『アートケア』を発売

2025年6月、建築廃材等からつくる「インシュレーションボード（IB）」を床材の裏面緩衝材として採用した、施設向けシート化粧床材『アートケア』を発売しました。業界初の木質緩衝材採用により、ほどよいクッション性で転倒時の衝撃を緩和し、一般フロアと遜色ない歩行性も実現。裏面緩衝材を従来の樹脂発泡体からIBへ切り替えることで、脱プラスチック・環境配慮にも貢献しています。『アートケア』は、耐薬品性能を備え、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる消毒にも対応し、施設の安全性・快適性を高めます。幼稚園や介護・福祉施設など、転倒リスクへの配慮が求められる現場への展開を図っていきます。



『アートケア』空間イメージ



事業を通じた価値創造
国内外の住宅市場を支える

住宅向け室内ドア『ieria リビングドア』が 「富山プロダクツ」に選定

住宅向け室内ドアの新シリーズ『ieria リビングドア』が、富山県内で企画・製造される工業製品の中から、性能・品質・デザイン性に優れた商品を選ぶ「富山プロダクツ※」に認定されました。当社の「富山プロダクツ」認定は2020年以来2度目であり、多様な空間に対応する豊富なバリエーションや機能面の工夫が高く評価され、今回はシリーズ全体での受賞となりました。今後は「富山プロダクツマーク」を活用し、北陸エリアでの認知拡大にも取り組んでいきます。

※富山プロダクツ: 富山県が県産業の活性化とデザインの振興を目的に、県内で企画・製造される性能・品質・デザイン性に優れた工業製品を選定するもの



『ieria リビングドア』